



ニュースレター

People's Association for Renewable Energy Promotion
市民が拓く自然エネルギーの未来

2023年1月
No.61

鹿児島県風力発電施設の建設等に関する景観形成ガイドライン「適合」

県立自然公園が拡張され、環境アセスを実施中

明けましておめでとうございます。

本年も、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

地元の方々が設立した大浦自然エネルギー開発㈱と協力してすすめている「(仮) 亀ヶ丘風力発電所」について鹿児島県より 2022 年 11 月 7 日付で「鹿児島県風力発電施設の建設等に関する景観形成ガイドライン（以下ガイドライン）に適合する」との通知がありました。

ガイドラインは 2010 年に施行され、出力規模合計 1,000kW 以上を対象としており、「日常的に多くの人々が生活する場所からの景観又は不特定多数の人々が集まる場所(稜線視点場)からの風車の垂直視角が 1 度未満」としています。風車建設場所の近くには東シナ海展望所、星降る丘展望所、パラグライダー発進場があり、垂直視角は最大で 33 度を超えてしまいます。

今回の適合通知は、ガイドラインの特例として「当該風力発電施設を活用した公園（環境学習施設）等と一体となって整備される場合においては、

当該風力発電施設を見る場合に限り、当該公園等は稜線視点場とはしない取扱いとする」との規定によるものです。

(仮) 亀ヶ丘風の公園計画（案）を作成し、地元の方々の働きかけで、南さつま市に建設予定地周辺を環境学習公園施設とすることを認めていただき、ガイドラインをクリアすることができました。

ところが 2021 年に坊野間県立自然公園が拡張され風車建設予定地が自然公園の普通地域と一部第 3 種特別地域に含まれました。現在、県自然保護課の指導もあり、猛禽類や渡り鳥、希少植物、コウモリについての調査を行っているところです。調査は季節ごとに行う必要があり、2023 年末までかかる予定です。

FIT（設備認定）の運転開始期限は 2025 年 3 月です。自然保護課との協議、工事期間などを考慮するとタイトになっていますが、今年中には実現の目途がたつよう、地元の方々と協力してすすめてまいります。

Contents

1	鹿児島県風力発電ガイドラインに適合通知	1
2	COP27 の成果と課題	2-3
3	大阪の電力需要と自然エネ・再エネポテンシャル	4-5
4	電力4社カルテル、公取、課徴金過去最高額を通知	6-7
5	エネルギー政策と省エネ・エコライフ	8-9
6	汐見発電所の草刈り/ECO 縁日	10
7	現場見学会を再開できました、全国小水力発電大会	11
8	発電実績	12

発行 自然エネルギー市民の会
 発行責任者 事務局長 早川 光俊
 連絡先
 〒540-0026 大阪市中央区内本町 2-1-19-470
 TEL 06-6910-6301 Fax 06-6910-6302
 Email : wind@parep.org
 URL : <https://www.parep.org/>
 Facebook : <https://www.facebook.com/parep>